

高岡市男女平等推進プラン 目標とする指標の推進状況（平成20年度）

資料 2

基本目標Ⅰ 男女があらゆる分野に平等に参画できる機会の確保

○進捗状況凡例

↑

↓

→

－

達成

：20年度数値が19年度数値を上回るもの

：〃 下回るもの

：20年度数値と19年度数値が同じもの

：未実施・未公表等

：20年度において目標数値をクリアしているもの

重点課題1 政策・方針決定過程への男女平等・共同参画の推進

施策の方向	No	指標名	指標の説明	基準数値	目標数値 (平成23年度)	19年度数値 (前期計画初年度目)	20年度数値 (前期計画2ヶ年度目)	進捗状況	備考
(1) 市の施策・ 方針決定過程への 共同参画の促進	1	審議会・委員会 への女性登用率	市の審議会・委員会の女性委員の比率	25.6%	30%以上	26.7%	27.6%	↑	引き続き、庁内各課に対し、委員の改選時期等に、女性の参画が低い審議会・委員会について、公募制の活用等による女性の参画機会の確保を促していくとともに、男女平等推進プランの普及啓発の機会や情報誌等を通じて、市民等の参画意識の啓発を図っていく。
	2	行政委員会への 女性登用率	行政委員会の女性委員の比率	18.0%	20%以上	18.0%	18.0%	→	

重点課題3 地域活動の場での協働や男女平等・共同参画の推進

施策の方向	No	指標名	指標の説明	基準数値	目標数値 (平成23年度)	19年度数値 (前期計画初年度目)	20年度数値 (前期計画2ヶ年度目)	進捗状況	備考
(1) 市民の参画 への支援	3	NPO法人数	認証されたNPO法人の数	23法人	50法人	28法人	27法人	↓	今後も引き続き、法人設立のための講座を開催したり、関連情報を積極的に提供していく。
(2) 参画とまちづくりとの有機的な連携の促進	4	協働事業数	市が市民と協働で行っている事業の数	79事業	100事業	79事業	96事業	↑	平成21年度…160事業

基本目標Ⅱ 家庭生活や仕事、地域活動等における平等な参画とそれらが両立できる環境の整備

重点課題4 仕事と育児・介護等とを両立するための環境の整備

施策の方向	No	指標名	指標の説明	基準数値	目標数値 (平成23年度)	19年度数値 (前期計画初年度目)	20年度数値 (前期計画2ヶ年度目)	進捗状況	備考
(1) 子育て支援 の整備・充実	5	特別保育の実施 保育所数	延長保育、休日保育、一時保育、病後児保育を実施する延保育所数	59箇所	64箇所	61箇所	65箇所	↑ 達成	
	6	子育て支援センターの年間利用者数	子育て支援センターを利用する親子の年間延べ組数	29,540組	30,000組	28,896組	35,819組	↑ 達成	
	7	心の教室相談員の人数	児童生徒の不登校、いじめ等問題行動防止のための心の教室相談員の配置人数	5人	27人	5人	5人	→	心の問題の相談制度を拡充し、体制の充実を図っている。（例.子どもと親の相談員活用事業、スクールカウンセラー配置事業など）
				スクールカウンセラー配置校		12校	15校	－	
				カウンセリング指導員配置校		5校	5校	－	
				子どもと親の相談員配置校		2校	3校	－	
	8	育児に自信がもてなくなること があると感じる 母親の割合	3か月児健診時調査の結果、「はい」「ややはい」と回答した母親の割合	33.9%	30%未満	31.6%	29.7%	↑ 達成	
	9	市男性職員の育 児休業取得率	市の男性職員の育児休業取得者の割合	12.5%	15.0% (H21年度)	11.7% 〔2人/17人〕	9.7% 〔3人/31人〕 〔※22.6%〕 〔7人/31人〕	↓	育児休業取得対象職員に対し、個別に制度の周知を図るとともに、各所属に対しても育児休業に関する資料を配布する等、男性職員が育児休業等を取得しやすい職場環境の整備を進める。 ※平成20年度より男性職員の育児参加のための特別休暇制度を新設。当該制度利用者も含めた場合の育児休業取得率は22.6%。
	10	市女性職員の育 児休業取得率	市の女性職員の育児休業取得者の割合	100%	100% (H21年度)	100%	97.1%	↓	本人の希望により育児休業を取得しない職員が1名いた。
	11	年間超過勤務時間 が360時間以上の 市職員数	市の職員の年間360時間以上の超過勤務者数	67人	0人 (H21年度)	21人	27人	↓	開町400年事業など一時的業務量の増加による影響が見受けられる。 また、特定の部署に360時間を超える職員が集中しているため、その解消を図る必要があると思われる。
	12	市の職員1人当 たりの年次有給 休暇取得日数	市の職員の年次有給休暇平均取得日数	8.0日	9.6日 (H21年度)	7.2日	7.1日	↓	職員が安心して有給休暇を取得できるよう、事務処理における相互応援体制を整備するとともに、取得しやすい職場環境の整備に努める。 また、子どもの行事や家族の記念日等に合わせて積極的に有給休暇を取得するよう職員の意識徹底を図る。

(3) 高齢者、障害者への介護・自立支援の整備・充実	13	介護サービス拠点の充実	要支援・要介護者に対する介護サービスを提供する拠点事業所の充実	0箇所	10箇所	3箇所	4箇所	↑	
	14	居宅介護（ホームヘルプ）サービス等の利用者数	障害者の地域生活を援助する居宅介護（ホームヘルプ）サービス等の月当たり利用者数	53人/月	85人/月 〔※変更前 100人/月〕	40人/月	41人/月	↑	【指標の見直し（案）】 新たに策定した高岡市障害福祉計画（H21～23）では、H19実績（40人）に障害者自立支援法による新体系サービス（施設から地域へ）の必要量を推計し、計画必要量を設定した。この障害福祉計画（H21～23）に合わせ目標数値を変更したい。
	15	グループホームの利用者数	障害者に住まいの場を提供するグループホーム・ケアホームの月当たり利用者数	42人/月	68人/月	67人/月	57人/月	↓	

重点課題5 家庭・地域活動における男女の相互協力の推進

施策の方向	No	指標名	指標の説明	基準数値	目標数値 （平成23年度）	19年度数値 （前期計画初年度目）	20年度数値 （前期計画2ヶ年度目）	進捗状況	備考
・男女の共同意識の促進	16	ボランティアセンター登録団体数・人数	高岡市ボランティアセンターに登録している団体数とその構成人数	176団体 6,745人	185団体 7,000人	180団体 6,596人	183団体 6,836人	↑	

重点課題6 国際化社会における理解と交流

施策の方向	No	指標名	指標の説明	基準数値	目標数値 （平成23年度）	19年度数値 （前期計画初年度目）	20年度数値 （前期計画2ヶ年度目）	進捗状況	備考
(1) 地域における在住外国人との共生	17	外国人教育指導講師人数	外国人児童生徒に対する日本語指導及び生活適応指導の講師の充実度を図る。	4人	6人	4人	4人	→	平成21年度（4月）…6人
	18	市HPの英語ページへのアクセス件数	ポルトガル語、中国語、英語の外国語版ページへのアクセス件数	ポルトガル語版 1,854件 中国語版 1,465件 英語版 2,259件	ポルトガル語版 11,000件 中国語版 10,000件 英語版 14,000件	ポルトガル語版 2,012件 中国語版 2,000件 英語版 2,846件	ポルトガル語版 2,411件 中国語版 2,453件 英語版 3,634件	↑	

基本目標Ⅲ 男女が個人として尊重され、能力が発揮できる環境の整備

重点課題9 あらゆる暴力的行為や虐待の根絶

施策の方向	No	指標名	指標の説明	基準数値	目標数値 （平成23年度）	19年度数値 （前期計画初年度目）	20年度数値 （前期計画2ヶ年度目）	進捗状況	備考
(2) 子どもや高齢者等の虐待の防止	19	育児に自信がもてなくなることがあると感じる母親の割合	3か月児健診時調査の結果、「はい」「ややはい」と回答した母親の割合	33.9%	30%未満	31.6%	29.7%	↑ 達成	

基本目標Ⅳ 男女の健康の確保

重点課題10 男女の生涯を通じた健康支援

施策の方向	No	指標名	指標の説明	基準数値	目標数値 (平成23年度)	19年度数値 (前期計画初年度目)	20年度数値 (前期計画2ヶ年度目)	進捗状況	備考																
(1) 健康管理・ 保持増進のための 支援	20	自分が健康であると感じている市民の割合	市民の健康行動調査の結果、「健康である」「どちらかといえば健康である」と回答した人の割合	85%	90%	85%	—	—	≪平成23年度に実施予定≫																
	21	がんによる死亡率	がんで死亡する人の割合（人口10万人当たり）	313.1	300	315.1	320.5	↓	がんを予防する生活習慣の普及とがん検診を受けやすい体制づくりの推進を行う。 平成20年度からは肺がん検診の医療機関検診を導入した。21年度から胃がん検診の施設検診に内視鏡検査を導入するとともに、節目検診に65歳を加え受診しやすい体制を整える。																
	22	要支援・要介護認定者数の割合	65歳以上の高齢者で、介護保険の要支援・要介護認定を受けている人の割合	18.4%	18.8%	16.8%	16.8%	→ 達成																	
	23	通所型介護予防教室の参加者数	特定高齢者の内、通所型介護予防教室に参加する人数	268人	700人	268人	591人	↑	【指標の見直し（案）】 特定高齢者の決定基準が見直されたため、「参加率」から「参加者数」に見直したい。 <table><tr><td></td><td>(特定高齢者)</td><td>(参加者数)</td><td>(参加率)</td></tr><tr><td>H18:</td><td>345人</td><td>102人</td><td>29.6%</td></tr><tr><td>H19:</td><td>5,305人</td><td>268人</td><td>5.1%</td></tr><tr><td>H20:</td><td>5,016人</td><td>591人</td><td>9.0%</td></tr></table> ※〔 〕内は変更前		(特定高齢者)	(参加者数)	(参加率)	H18:	345人	102人	29.6%	H19:	5,305人	268人	5.1%	H20:	5,016人	591人	9.0%
					(特定高齢者)	(参加者数)	(参加率)																		
	H18:	345人	102人	29.6%																					
	H19:	5,305人	268人	5.1%																					
H20:	5,016人	591人	9.0%																						
〔※変更前〕 〔29.6%〕	〔 40% 〕	〔 5.1% 〕	〔 9.0% 〕																						
24	特定健康診査の実施率	国民健康保険40歳～74歳の健診実施率	46.8% 〔※変更前〕 〔60.4%〕	64.0%	—	46.8%	—	【指標の見直し（案）】 基本健康診査から特定健康診査となり、対象者が違うため、基準数値の見直しを図るもの。 当初設定の基準数値は、基本健康診査の受診率を参考数値として記載していたが、平成20年度に実施された特定健康診査の受診率を基準数値に見直したい。																	
25	総合型地域スポーツクラブ数	スポーツ活動の充実度を測る	4箇所	6箇所	4箇所	5箇所	↑																		
26	スポーツ施設利用者数	スポーツ施設の活用度を測る	633,868人	720,000人	696,831人	724,273人	↑ 達成																		

基本目標Ⅴ 計画の総合的な推進

重点課題11 ブランの有機的な推進

施策の方向	No	指標名	指標の説明	基準数値	目標数値 (平成23年度)	19年度数値 (前期計画初年度目)	20年度数値 (前期計画2ヶ年度目)	進捗状況	備考
(1) 男女平等・ 共同参画の理解・ 促進	27	男女平等推進センターの利用者数	男女平等推進センターの年間延べ利用者数	9,863人	10,200人	10,302人	9,817人	↓	会議室全てを使用して聴講する講義形式から、ワークショップ形式で行う集会が多かったことが大きな要因と考えられる。
	28	まちづくり出前講座の年間利用者数	まちづくり出前講座の年間利用者数	3,055人 (H18年度)	3,300人 (H23年度)	4,694人 (H19年度)	4,433人 (H20年度)	↓ 達成	